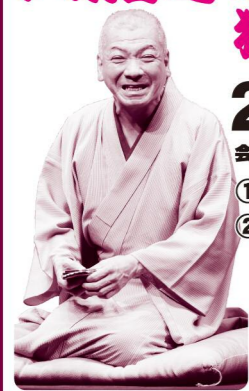


えずこホール イベント案内

えずこ寄席2018 入船亭扇遊 独演会



2/17[土]
会場:平土間ホール
①14:00開演
②18:00開演

例年完売続きの“えずこ寄席”。今回は、独特の味わいで古典落語を表現する実力派・入船亭扇遊師匠の独演会。

表情豊かな演技、軽快なテンポと爽やかな語り口で観客を魅了します。扇遊の癖が心にずっと染み込んでくる落語の魅力がたっぷり詰まった至福のひとつとき、どうぞお楽しみください。

TICKET 一般 2,500円
全席指定 U-24 1,250円

えずこ寄席 関連企画 映画「ねほげ」上映会



扇遊師匠が「替り目」を熱演!!
モンテリオール世界映画祭に正式出品、アンコール上映された話題作。
2/16[金]
会場:平土間ホール
18:00開演
全席自由

えずっこひろば

親子で楽しむ遊びの場所
2/20[火]
10:00~12:00
参加:無料
会場:ホワイエ
(出入り自由/申し込みの必要はありません)

えずこホール 仙南芸術文化センター
TEL 0224-52-3004
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1
URL: http://www.ezuko.com/
info@ezuko.com



毎月3名に500円の図書カードをプレゼント!!

イラストを描いたハガキに「住所・氏名・ペンネーム」を忘れずに記入してね!

編集者から

新年になって初めての「編集者から」になります。今年もよろしくお願ひいたします。今年「戌年」ということで、犬のように一層取材の方も駆け回りたいと思います。

今月号では、特集の「ガワコン100」やまちのわだいの「大河原町建設職組合青年部へ感謝状贈呈」と、若い皆さんの活躍を取り上げています。今年はどうした町を元気にしてくれる人たちにスポットを当て、皆さんにお伝えできればと思っておりますので、引き続きご愛読をお願いします。(なか)

今月号の広報おがわらでは、成人式やお正月にちなんだイベントなどを紹介しています。そのなかでも今回は「駅前商店会たこあげ大会」と「お正月の遊びとお話し会」を取材しました。どちらもお正月の伝統的な遊びを参加費無料で体験でき、子どもには新鮮で、大人には懐かしさを感じられる良いイベントだと、取材して感じました。私は残念ながら娘たちがまだ幼いので、今回は参加できませんでした。今回は参加できなかったら一緒に参加してみようと思います。(たか)

町内各施設的环境放射線測定結果 (測定日:1/4~1/10 単位:μSv/h)

施設名	測定結果	施設名	測定結果
大河原小学校	0.06	東原町公園	0.07
金ヶ瀬小学校	0.08	中部6号公園	0.08
大河原南小学校	0.07	中部7号公園	0.09
大河原中学校	0.07	中部9号公園	0.08
金ヶ瀬中学校	0.07	南平公園	0.08
桜保育所	0.06	小島4号公園	0.06
上谷児童館	0.10	広表3号公園	0.05
金ヶ瀬カトリック保育園	0.05	末広公園	0.07
第一光の子保育園	0.05	大河原公園	0.06
第二光の子保育園	0.07	大河原昆虫公園	0.06
大河原カトリック幼稚園	0.07	稗田前児童遊園	0.08
役場玄関前	0.07	上川原児童遊園	0.07
不動公園	0.07	上町児童遊園	0.06
山崎公園	0.05	福田児童遊園	0.06
上谷公園	0.05	上谷1号児童遊園	0.06
旭町公園	0.06	上谷2号児童遊園	0.07
見城前公園	0.06	上谷3号児童遊園	0.06
西楼3号公園	0.07	台部児童遊園	0.08

※使用測定器 ● TCS-172(南小・役場・各公園) ● PA-1000(小中学校・保育所・幼稚園等)

中学校・役場玄関前については地上1m、そのほかは地上50cmの高さで測定。(測定の高さについては、身体を中心位置が目安とされ、施設の主な利用者を基準にして設定しています。)

放射線測定結果のおしらせ

水道水の放射性物質測定結果 (測定:東北大学・宮城県 単位:Bq/kg)

採水場所	測定期日	測定結果
南部山浄水場	1/9	不検出
金ヶ瀬揚配水場	12/19	不検出

役場持ち込み食品測定結果 (単位:Bq/kg)

検体名	検査日	栽培(採取)地	検査結果
イノシシ肉	1/4	大河原町	75
イノシシ肉	1/4	大河原町	104

わがまち文芸道場

大河原音頭を踊るリウマチの手振り鮮やか健康教室
友の吹く篠笛の音に乾きぬし老いたる胸の潤ひてゆく
風呂の蓋開ければ袖の香り立ち冬至湯温く身の解れゆく
あだたらの青空遠くさわやかな秋風にきこえる智恵子抄の歌
新春の窓辺に咲きたる幸来花(さいらいはな)だいたい色の幸せいたたく
姑(はは)植えし玄閑(げんかん)脇の千両(せんりょう)はみどり枝張りますます朱く
我あての八十五枚の年賀状八十五人に励まされ生く
新年の言葉を孫らは次々とタブレットにのせ我らを祝う
吹雪晴れ稚内より飛べるよと二男電話に笑顔伝わる
跳びはねつ体で指揮する佐渡裕(さづゆたか) 曲終(まげ)へし時放心の顔に
河原辺のさらに向うを眺めれば羽を寄せいる白鳥の群れ
小清水の深井戸忍ぶ縁(よすが)あり年賀は語る七十五年前を
※「小清水」は知床半島近くの地名
青春を大正、昭和に生きて来し父のアルバムロマンの香り
しんみりとわが家の未来を思い居り夫婦で除夜の鐘を聞きつつ
木枯しや北に戻れぬ北の村
おにばらの伝説しるく寒椿
煤逃げや鬼の手形を見ることに
古墳守る小さき地蔵や野繙蘭
秋日傘ひとりの影をつつしみて
牛石の案内板や冬木の芽
雲割れて三筋の光冬椿
底冷えや石に残さる鬼の指
初雪の激し縄文土器の渦
喋り出す民話の里の牡丹雪

カツオ 啓子
幸子 せつ子
智賀 裕子
芳枝 子
諒子 三山
大友 道子
星 和貴
加藤 倫子
佐藤 睦子
菅野 美榮子
菅井 加寿子
加藤 てる
小原 千ハル
小成田 忠雄
小成田 紀代子
高城 和子
水戸 彦次
水戸 玲子
小原 啓作

【逢河俳句会】
【大河原短歌会】